

令和3年5月20日

ワークショップ

お題

「こんな事やってみたい」「最近の興味」「今、ここにいる理由（動機）」

- A.井上、小幡、竹内、小野、高嶋、(毛利)
- B.浦野朱、北澤、今井、大澤、須藤、三村、(中野)
- C.小林ふ、荻原、浦野香、大槻、北條、(山口)
- D.柴、小口、漆戸、釜屋、小林美、(清水)

●やってみたいこと

- ・こういう企業なら「〇」と認定された、町内企業への働きたい女性紹介
- ・企業・商工会へのアピール
- ・女性の企業見学(企業バスツアー)
- ・学校関係機関と連携企画 × パパと子どもだけの旅行
- ・箕輪の魅力発信を女性/男性にがんがんにしてもらおう(雇う)
- ・子育て中ママの発信
- ・他の自治体のGOODな取り組みをリサーチする
- ・議会・区長会との懇談会(2回目または定期的に)
- ・1週間の区議体験、区長体験、議員体験
- ・模擬議会を開催
- ・コミュニケーションを学ぶ(夫:言ってくれたらやったのに<->妻:気づいてよ)
- ・(転入)などによる孤独なママの意見を聞きたい
- ・自分と違う感覚を知るため、世代と職場を越えた交流会
- ・制度の改革
 - 保育入所の就労証明 60H以上を下げる。
 - ファミサポ制度をもっと使用しやすく。
 - 土日でも子どもを見ってくれる施設(土日業務の仕事に就けない)
 - 未満児の保育料が下げ 3人目出産を推進
- ・クラウドソーシングを企業に広げる(男性も家で副業し育休取得へ)
- ・イクメン手帳を発行
- ・我が家の共同参画、フォトコンテスト・川柳の募集
- ・中学生への郷土愛・男女共同意識を授業として充実

●最近興味のあること

- ・キャンプ・バーベキュー・アウトドア
- ・SUP
- ・ゴルフ
- ・卓球
- ・ヨガ
- ・合唱・カラオケ
- ・ステンドグラス製作
- ・マンガ
- ・お菓子作り
- ・お酒
- ・どうしたら、政策や事業に興味をもってもらえるか？
- ・女性の価値観
- ・箕輪町のいい場所(かやの・カタクリ・・・)
- ・箕輪町のいいところ(見守り隊・合唱)
- ・各会社の休暇事情
- ・孫と過ごす
- ・終活

●今、ここにいる理由(参加動機)

- ・自分自身が男女格差の中で育って生きてきたようなところがあるので、勉強してみたかった
- ・お母さんだから、嫁だからという思い込みで生きている☒ ちゃんと「自分」を生きているか？
- ・町の人口減少のグラフを見て、なぜ女性が多く減っているのか疑問に思った
- ・今の男女共同参画の状況を知っておきたかった
- ・「防災に女性の視点を」という風潮が盛り上がってきたから
- ・今まで町の事に関わってこなかったの、少し関わろうと思った
- ・経営者として学ぶため
- ・当て職 上司に言われて
- ・コーディネーターに紹介され楽しそうだった
- ・なかなかやめさせてもらえない・・・

●その他(未分類)

- ・男女とも休み易い環境で、国や県の補助があればいい
- ・町に製造業だけでなく、様々な業種を誘致して欲しい
- ・防災への女性の参画は、今ある制度(日赤など)活用してみたらどうか
- ・(町の取り組みを含め)情報が届いていない。発信の大切さと、アンテナを高く持つ大切さ